

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	関西支部	(2) 記載者氏名:	山内 幸子	会員番号:	10380	事務局整理記入欄	関西 - 25
分水嶺区分	1076m地点 ~ W270藤無山 ~ W272若杉峠	(3) 山行日:	2004年	12月	5日	(4) 天候	雨時々曇り・霰

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

久保 和恵	13459	山内 幸子	10380					
須磨岡 輯	13899							
中島 隆	6779							
宗實 二郎	6095							
計			5名		計			名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	大屋スキー場から藤無山へ、藤無山から若杉峠												
アプローチ:	(往路)山崎[C ~ R29 ~ 大屋スキー場に駐車 (復路)若杉峠 ~ R29 ~ 山崎[C												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	大屋スキー場	戸倉峠	134	35	18.25	35	16	54.96	700		10:42		
分水嶺到達点	900m鞍部	"	134	35	17.13	35	16	26.95	900	11:25	11:25	A-2	(2)
	1076m地点	"	134	35	47.22	35	16	10.20	1,076	11:52	11:55	A-2	
W270	藤無山	"	134	35	11.98	35	16	0.12	1,139	12:14	12:45	A-2	
	900m鞍部	"	134	35	17.13	35	16	26.95	900	13:20	13:20	A-2	(3)
W271	3等三角点	"	134	34	57.86	35	16	44.29	992	13:54	14:00	B-1	(1)(3)
W272	若杉峠	"	134	34	50.55	36	17	14.64	720	14:36	15:10	B-1	
分水嶺離別点W272	若杉峠		134	34	50.55	36	17	14.64	720				
歩行終了点	若杉峠		134	34									
総歩行時間(休憩時間を除く):												3時間15分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況
W270	三本杉	2	正	良好
W271		3	正	良好
W272				

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(1) W271の三角点の少し手前にも立派な石標あり。

(9) 水および植生に関連した特記事項

自然林の中に植林が混ざっているが、手入れはされていない。

(10) その他の特記事項

台風のために縦走できなかった10月24日の続きの山行である。

(2) 大屋スキー場から分水嶺に取り付いたすぐの鞍部に道を作るためらしいテープが張り巡らされていた。

(3) 大屋スキー場から藤無山までは道がはっきりしているが、鞍部から3等三角点まではうすいヤブで、若杉峠まで道はないが歩きやすい。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: